

2012年度入社式社長挨拶(要旨)

「GROWTH 2014」共に成長しよう！

新入社員の皆さん、昭和電線グループへの入社おめでとうございます。

昨年度は東日本大震災やタイの大規模洪水といった自然災害、欧州ユーロ圏の財政危機をはじめとした世界的な景気後退といった大変厳しい事業環境となりました。

このような事業環境の大きな変化に対応するために、新中期経営計画「GROWTH 2014」を策定し、これから当社グループが向かうべき方向性を決めました。

国内においては 75 年間培ってきた電力事業、情報通信事業を通じ今後の震災復興に貢献するとともに、環境に配慮した安全・安心なスマートシティの実現に向けて太陽光、風力発電といった再生エネルギー分野、さらには免震装置や超電導線材応用製品など幅広い製品を提供することにより社会に貢献していきます。また、海外における事業の拡大と成果を確実にするために真のグローバル化を目指さなければなりません。皆さんの若いエネルギーが大いに発揮されることを期待します。

さて、新入社員の皆さんに当社グループの一員として心がけていただきたいことが3つあります。1点目は、何事にも積極的に取り組むということ。2点目は、周囲の人達とのコミュニケーションを十分に図るということ。3点目は、広い視野で物事を捉えていただきたいということです。

現在、国内外のあらゆる社会情勢は不安定で先行きの見通しを立て難い状態といえます。このような時であるからこそ一人一人がしっかりとした考え方をもち、当社グループが社会に貢献する企業グループとして信頼されるよう全員で力を合わせて行動していかなければなりません。皆さんが当社グループの一員としての自覚と誇りをもって一日も早く活躍されることを心より期待します。

2012年4月2日

昭和電線ホールディングス株式会社
取締役社長 相原 雅憲